

# 浜松市文化財情報

発行：浜松市文化財課

浜松市中区元城町103-2（本庁6階）

TEL：053-457-2466

FAX：053-457-2563

Mail：bunkazai@city.hamamatsu.shizuoka.jp

Vol. 43  
2011/9/15



金銀装円頭大刀（浜松市指定有形文化財）

## 郷ヶ平古墳群を発掘調査しています！

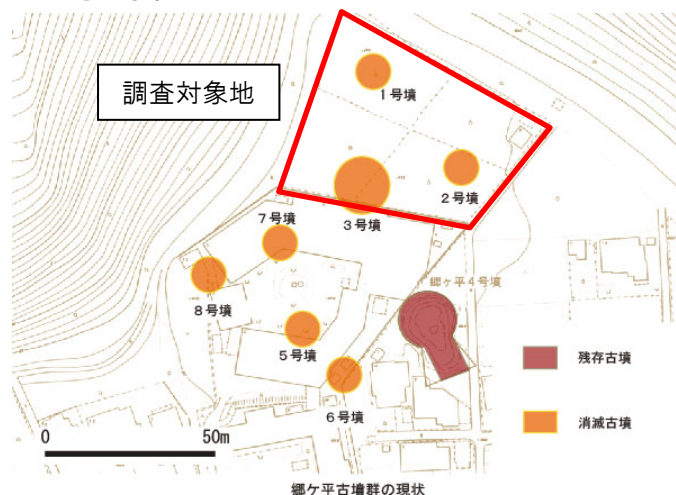
8月23日(火)より北区都田町にある郷ヶ平古墳群の発掘調査を開始しています。郷ヶ平古墳群の発掘調査は、郷ヶ平4号墳（前方後円墳）の発掘調査に続いて、3回目の調査となります。調査対象地は、郷ヶ平4号墳の北側で、過去の聞き取り調査によって1号墳から3号墳の3基の古墳が埋没していると予想できます。



調査は、対象地を南北に二分して、南側の2号墳、3号墳があるところから開始しています。重機で表土層を取り除いた後、作業員さんによる手作業で少しずつ掘り下げたところ、大量の埴輪が出土しました。また、3号墳があったとされる場所からは、墳丘(ふんきゅう)の周りに掘られた溝(周溝しゅうこう)が見つかりました。

### ◆郷ヶ平古墳群とは？

古墳群は、都田町大字中津字郷ヶ平にあり、その字をとって「郷ヶ平古墳群」と呼んでいます。郷ヶ平古墳群は、6世紀の初め頃(今から1500年前)に築かれました。郷ヶ平古墳群は、総数8基からなる古墳群ですが、現在、墳丘が残っているのは、前方後円墳の4号墳だけです。4号墳は、浜松市指定史跡として保護され、現地を見学することができます。



他の古墳も、埴輪の出土状況や周溝の跡より、周囲には、溝がめぐらされ、墳丘(ふんきゅう)には、埴輪が並べられていたと考えられます。



3号墳周溝・埴輪出土状況

### ◆古墳の主は…！？

都田川流域は、浜松市内でも有数の遺跡密集地として知られています。弥生時代の終わり頃には、祭りのカネ「銅鐸(どうたく)」が大量に見つかっています。また古墳時代前期から中期にかけては、前方後円(方)墳といった有力者の墓が代々築かれています。郷ヶ平古墳群の被葬者も、都田川流域を治めていた歴代の豪族に連なる有力な集団に属していたと捉えてよいでしょう。

この地域の古墳としては、都田川流域に、北岡大塚古墳(引佐町、前方後方墳)、馬場平古墳(引佐町、前方後円墳)、陣座ヶ谷古墳(細江町、前方後円墳)といった有力な古墳が代々造築されています。このほか都田町内には、古墳時代中期の神マツリが行われた中津坂上遺跡もあります。

### ◆現地説明会のお知らせ

10月2日(日)、現地にて「郷ヶ平古墳群発掘調査 現地説明会」を開催します。開始時刻は、午前10時と午後1時30分の2回です。説明会では、郷ヶ平古墳群の発掘現場の説明と出土遺物の紹介等を行います。雨天でも、出土遺物の説明は行います。

地元の歴史に触れるよい機会です。ぜひ、ふるってご参加ください。なお、事前の申し込みは、必要ありません。

### 郷ヶ平古墳群への交通

浜松駅から、遠州鉄道バス16番のりば  
市役所・葵町・都田  
ロテクノ行き  
都田口北バス停下車  
徒歩5分



# もうすぐ全国山城サミット浜松大会・・・その前にイベント!

全国山城サミットのイベントにぜひお越しください!

## 千頭峯城と三ヶ日の文化財めぐり

- 日時 11月5日(土) 9時15分～13時
- 場所 千頭峯城、摩訶耶寺、浜名総社神明宮、三ヶ日宿、三ヶ日駅  
※集合場所：天竜浜名湖鉄道・三ヶ日駅
- 定員 40名【締め切り：10月14日(金)】  
※応募者多数の場合は抽選
- 費用 400円(保険代、観覧料)
- 備考 雨天の場合や千頭峯城の現場状況が悪い場合は中止

## 春風亭昇太 落語&トーク「山城あるきのススメ」

- 日時 11月5日(土) 開場：13時30分、開演：14時
- 場所 なゆたホール(なゆた・浜北)

- 出演 春風亭昇太さん(落語家)  
ゲスト：中井均さん(滋賀県立大学人間文化学部准教授)、加藤理文さん(織豊期城郭研究会)
- 内容 第1部：落語と山城にまつわるトーク  
第2部：鼎談「本当にそこにお城はあるんですよ！」
- チケット 前売り2,000円/当日2,500円  
全席自由(※未就学児は入場不可)  
発売日：10月1日(土)  
販売所：浜松市内主要プレイガイドほか、全国のチケットぴあ取扱店  
電子チケットぴあ ☎0570-02-9999 / Pコード：619-854(※別途手数料がかかります。)



※詳細については、広報はままつ9月20日号をご参照ください。

## 文化財日記抄

8月には、こんな調査活動などを行いました。

- 1日(月) 西区庄内町 宿蘆寺石塔調査
- 2日(火) 西区神原町 埋蔵文化財調査事務所 神久呂中学校 職場体験[参加4名]
- 8日(月) 中区元城町 第1回浜松市文化財保護審議会
- 9日(火) 西区神原町 埋蔵文化財調査事務所 伊佐見公民館 イベント[参加22名]
- 11日(木) 北区三ヶ日町 神戸遺跡試掘調査
- 12日(金) 東区豊町 宮前遺跡試掘調査
- 17日(水) 中区元城町 浜松城跡確認調査(～29日)  
東区笠井町 笠井遺跡試掘調査
- 20日(土) 浜北区上島 新田組龍燈保存修理現地協議  
中区中央 第3回徳川塾[参加131名]
- 22日(月) 北区細江町 宝林寺所蔵彫刻群調査
- 23日(火) 南区東若林町 村東遺跡試掘調査

- 26日(金) 西区入野町 大平遺跡試掘調査
- 28日(日) 浜北区上島 新田組龍燈保存修理現地協議
- 29日(月) 北区引佐町 龍潭寺本堂保存修理事業現状確認

## 文化財イベント

### ■ 10月8日(土) 9日(日)

県指定無形民俗文化財「横尾歌舞伎」

#### 横尾歌舞伎定期公演

▶午後4時00分～/「開明座」(北区引佐町横尾)

### ■ 10月29日(土)

県指定無形民俗文化財「川合花の舞」

#### 川合花の舞奉納

▶午後3時00分～/八坂神社(天竜区佐久間町川合)

### ■ 10月30日(日)

市指定無形民俗文化財「勝坂神楽」

#### 勝坂神楽奉納

▶正午～/天竜区春野町豊岡

## 「伝統芸能の集い」の感動を現地で!

7月2日に開催した「浜松市伝統芸能の集い」では、浜松市を代表する秋の芸能が2つ披露されました。来場者へのアンケートでも、7割の方から「実際に現地で見たい」という回答を寄せていただきましたので、近々行われる秋の公演情報をお知らせします。

横尾歌舞伎は、10月8日(土)9日(日)の22日間、午後4時から、北区引佐町横尾の開明座で定期公演が開催されます。両日とも、伝統芸能の集いでも上演した「菅原伝授手習鑑 車曳きの場」を含む4演目が披露されます。本年度は、かつて横尾歌舞伎が十八番としており、他の地芝居ではあまり見られない「忠臣二度目の清書 平右衛門切腹の場」が10年ぶりに演じられます。このほか、オープニングを彩る「寿式三番叟 宝の入船」、子どもたちによる「白波五人男 稲瀬川勢揃いの場」を上演します。舞台一面が投げ花で埋め尽くされる光景は圧巻です。

川合花の舞は、10月29日(土)午後3時頃から、天竜区

佐久間町川合の八坂神社境内で行われます。浜松アリーナでも再現した舞処(まいど)を舞台装置として、夜を徹して舞が奉納されます。湯釜から立ち昇る湯気と篝火の炎が、会場全体を幻想的な雰囲気にも包み込むなか、子どもたちによる愛らしい花の舞、荒々しく乱舞する山見鬼や榊鬼など、特徴的な神事芸能が行われます。

なお、いずれの会場も駐車場や見学スペースに限りがありますので、時間に余裕を持ってお出かけください。

(※横尾歌舞伎につきましては、混雑状況により会場に入場できない場合もありますのでご通知おきください。)



## 編集後記

全国山城サミットを11月19日・20日に控え、着々と準備が進んでいます。先日、ちらし・ポスターができあがり、担当者一同、改めて気合が入りました。山城サミットは、全国から山城ファンが集まる、ビッグなイベントです。これを機に、山城の宝庫でもあるという浜松市の意外な?一面を全国にPRできるよう、がんばります!